

## 安全衛生 基本理念



安全衛生はすべての業務に優先する。

すべての管理者と従業員はこの安全衛生基本理念のもと、  
職場の安全と衛生を確保するとともに、  
より快適に働ける職場環境への改善に努める。

## 安全衛生 基本方針



労働災害、交通事故、疾病、火災、等 ” 災害ゼロ ”

全員が安全衛生の重要性を認識し  
設備・環境・作業方法の改善と  
管理・意識の向上を図り、  
安全快適な職場作りを進める。

2018年4月 桐生工業 安全衛生委員会 制定

### 2022年度桐生工業株式会社安全衛生管理方針

- 安全衛生への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、協力会社を含むすべての事業場における労働に関係する災害や、荷役中の事故、通勤中の交通事故、職業性疾病、火災・小火等の発生・発症ゼロを目指し、安全衛生関係法令及び社内基準を遵守し、より一層の安全衛生管理に努めていきます。
- 従業員のみなさんが安全であることの重要性を認識しあい、設備・職場環境・作業方法の改善と管理・意識の向上を図り、全員参加による安全・快適な職場づくりを推進していきます。
- 従業員のみなさんの心身両面の総合的な健康保持増進を図り、活気あふれる明るい職場環境をつくるため、ストレスチェックや疲労度蓄積度チェック、運動指導、メンタルヘルスケア、栄養指導、保健指導などの健康保持増進措置を適切かつ継続的に実施していくとともに、従業員のみなさん自身による健康保持増進のための活動を、積極的に協力・支援していきます。
- 新型コロナウイルスや季節性インフルエンザをはじめとする各種感染症が事業場内で拡大することを防ぐため、適切で基本的な感染防止対策を引き続き実施していきます。

2022年4月

桐生工業株式会社

代表取締役社長 爲谷利明